

産業能率大学 情報マネジメント学部

フードビジネス	履修年次	3・4	
	単位	2	
松岡 俊	配当期	前	
	授業方法	講義 / On-D	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>前半の講義では、まずフードビジネスの最新トレンドとしてアグリビジネス、フードテック、地域ブランドについて取り上げる。次に日本のフードビジネスの現状、問題点とこれまでの取り組みを過去から概観する。ここで取り上げるのはグローバル化するなかでの国内外の企業戦略である。食品商社、飲料、冷凍食品、インスタント食品業界を題材にしながら詳細な事例研究を行う。</p> <p>後半の講義では、地域活性化という視点から「食」について学ぶ。食糧産業クラスターの構築や地域ブランドの開発とそのマネジメントに関する基礎を学んだ後、地域をベースとしたフードビジネスの展開とその可能性について注目すべき取り組み事例を中心に学ぶ。フードビジネスを広い視点から改めて考えてみたいと思う学生の受講を望む。</p> <p>なお、この授業はオンデマンド方式で実施する。</p> <p>また、外部講師による講義もオンデマンド方式で3回予定している。授業外学習の指示・提出は manaba で行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・フードビジネスに関する基本的な情報とシステムを理解する。 ・講義で学んだ枠組みを使い、ニュース等で取り上げられる食の動向に関して簡単な分析ができるようになる。 ・フードビジネスに関する情報収集力を身につけ就活においても独自の視点から分析ができるようになる。 			
成績評価の方法			
出席、授業外学習、小テスト、課題で総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション	8	食糧産業クラスター
2	フードビジネスと異業種参入	9	食糧産業クラスターとネットワーク
3	フードビジネスとフードテック	10	食糧産業クラスターとバリュー・チェーン
4	フードビジネスとブランドマネジメント	11	外部講師による講義1
5	日本のフードシステム 1 食糧製作と食糧自給率	12	外部講師による講義2ブランドマネジメント
6	日本のフードシステム 2 グローバリゼーションと流通システム	13	外部講師による講義 3
7	日本のフードシステム 3 穀物市場と商社	14	地域ブランドの開発と展開